京都府議会の定例会で2回目の質問に立ち、我々の事を代弁

議会傍聴で梶原英樹を後押し！

中央本部は、ＪＲ西労組地方議員団会議所属の梶原英樹議員（京都府・山科区）が質問に立つことを受け、川原政治部長をはじめ、京都地方本部川端委員長、福知山地方本部野垣委員長を含めた6名が、6月19日（金）に開会された京都府議会定例会の傍聴行動を行った。

議場は、新型コロナウイルスの影響により傍聴席が制限されているなか、梶原議員を後押しした。

梶原議員は、定例会2回目の発言で、堂々と演壇に立ち、「新型コロナウイルスで公共交通機関の経営を直撃し、交通崩壊の危機に直面している課題について」「新型コロナウイルスに負けない子育て環境と子どもの夢・希望が実現できる京都府について」、大きく2点について知事や関係委員会に質問を行った。

定例会終了後には、梶原議員から議場の案内を受け、新型コロナウイルス対策を行った議長席に座るなど有意義な時間を過ごした。

中央本部は、引き続き政策課題の解決に向け、各地本・総支部と連携しながら取り組みを強力にすすめていく。

定例会後、議長席を体験

ＪＲ西労組の6名が京都府議会定例会の傍聴行動を行なった（梶原議員「中央」を囲んで）

梶原議員質問要約

1.新型コロナウイルスに負けない子育て環境と子どもの夢・希望が実現できる京都府について

2.交通崩壊の危機について

●交通事業者や地域が新型コロナウイルス感染症の影響を強く受ける中にあっても、計画の実現や目標の達成に向けて、府が地域のまとめ役として、積極的な財政措置を含め、交通崩壊を防ぐための、より主体的な取組みを進めることが必要

●鉄道やバス等においては、一定の混雑状況にあっても、感染予防対策ガイドラインに示された対応を行っていれば感染リスクを抑えることができるとされており、安心して公共交通機関を利用していただくためにも、業界の取組みや安全性の発信を、鉄道やバス等の事業者だけが行うのではなく、府としても、公共交通機関を利用する府民の安心につながる積極的な情報を発信すべき

●地域における公共交通網のあり方については、今一度、新型コロナウイルス感染症の影響で生じた課題と将来の展望を十分に踏まえ、府が中心となって、行政、事業者、そして利用者が一体となって議論を深めるべき

●地域公共交通に求められる役割は、単に地域住民の移動手段の確保にとどまらず、まちづくりや地域の賑わいの創出、医療資源へのアクセスや人やモノの交流の活性化など、非常に多岐に及びます。こうした観点から、地域公共交通の再生、あるいは再構築に向けては、交通政策だけで物事を考えるのではなく、関係する政策を総合的に勘案して展開することが重要

ロマンは実を結ぶ

福知山地本 豊岡保線区分会

No.257

「こうのとり」のように生き生きと働ける環境を目指して

私たち、豊岡保線区分会は、播但線姫路駅ー和田山駅間、山陰本線和田山駅ー東浜駅間の線路を管理しており、豊岡保線区と豊岡と寺前にある管理室で働く34名の分会です。

毎日、多くのお客様を目的地へとお運びする列車を支える線路は、高速で走る列車の衝撃や車両の重さを直接受けるため、定期的にメンテナンスをしないとレールに歪みが生じます。また、バラストの形が崩れて沈下する等、徐々に劣化していきます。

これらの線路が受ける日々のダメージを放置すれば、揺れや騒音等により乗り心地の低下に繋がるだけではなく、安全な走行にも影響を及ぼします。線路を保守点検する事によって、常に良好な状態に維持する保線業務は、鉄道の安全を根底から支える重要な役割を担っています。

私たち豊岡保線区分会は、組合員1人ひとりが、安全を最優先にし、基本動作をきっちりと守り日々の業務に取り組んでいます。

また、職場の安全や環境改善について提言を行う事や、レクリエーションを企画し誰もが生き生きと働ける環境を目指して取り組んでいます。

幸せを運ぶ鳥「こうのとり」や豊岡カバンを始め、竹田城跡や城崎温泉、そして、冬の松葉カニと数えきれない魅力のある北近畿へ特急「はまかぜ」「こうのとり」「きのさき」で、お越しください。

沿線の景色と一緒に、分会組合員が協力して管理している、列車の乗り心地も感じていただければ嬉しいです。

これからも、コミュニケーションを大切に楽しく元気に働ける環境を作れる分会活動を行っていきます。

〈福知山地本発〉

分会組合員が日々線路の管理をしている路線で、沿線の豊富な観光資源とともに列車の乗り心地も感じていただけたら嬉しいです

交運共済

マイカー共済お見積キャンペーン

自動車保険、見直しておトクに！

オリジナル　共済ならではの親切割引!!
最大22等級・64%割引

最大22等級 マイカー共済だけ

キャンペーン期間 2020年10月末

安心の共済 マイカー共済で見直し！

マイカー共済3つのメリット

安心サポート24時間365日

さまざまな特約・割引

キャンペーン期間中に新規加入のお見積を依頼された方には粗品プレゼント！！

マイカー共済お見積は　交運共済 西日本事業本部
☎06-6373-2146

第32回 定期中央本部大会

日時：2020年7月20日（月）

メイン会場：ホテルグランヴィア岡山
サテライト：グランヴィア京都・大阪・和歌山・広島
オンラインLIVE形式

◀イラスト：岩森さん

Vol. 8

福岡地方本部 執行委員 荒牧幸子

福岡地方本部で男女平等参画を担当しております、執行委員の荒牧幸子です。

私は2008年10月に契約社員として入社し、博多駅に配属されました。その後正社員登用試験を経て正社員になり、現在も博多駅で勤務しています。博多駅では8年間営業業務に、3年間運転業務にそれぞれ従事し、現在は営業と運転を兼務しています。

組合役員としては地本青年女性委員会の常任委員、副委員長を経験し現在に至ります。契約社員時代に同期に誘われて始めた役員はもう何年やっているかわからないくらいになっていますが、頼りになる周りの方々に支えられて何とか今日までやってくることができました。

まだまだ女性の役員は少ないですが、女性役員がもっと活躍すればより良いＪＲ西労組になると思います。ともに頑張りましょうね

次は広島地本の宮武さんを指名します。よろしくお願いします。